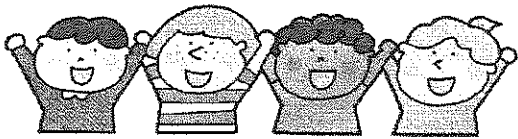


気温が下がり、肌寒く感じる日が増えて、本格的な秋を実感する季節がやってきます。益子町では給食で使用するさつまいもが収穫されています。実りの秋ですね。「食欲の秋」「スポーツの秋」など「〇〇の秋」という言葉があります。今年の秋は「どんな秋」になるでしょう。素敵な「〇〇の秋」を過ごしてくださいね。

10月は食品ロス削減月間です！

世界の合言葉

MOTTAINAI



ノーベル平和賞を受賞した、ケニアの環境保護活動家ワンガリ・マータイさんは、日本語の「もったいない」という言葉に感銘を受け、持続可能な社会を目指すMOTTAINAIキャンペーンを世界で展開しました。MOTTAINAIは世界に広がっています。

日本は食料を大量に生産、輸入していますが、その多くを捨てている現実があります。食品ロスは食べ物だけでなく、人の労働力や電気などのエネルギーを捨てていることとなります。

益子町で今年度、1学期に廃棄された給食の量は2302kgです。これは一人1食あたり66gでLサイズの卵1個分に相当します。

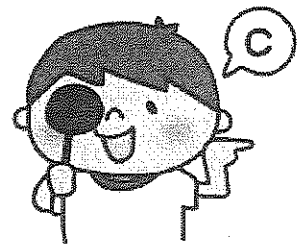
日本人の大切な文化である「もったいない」のこころを大切に、一人ひとりができることから、食品ロス削減に取り組んでみませんか？



10を90度回転させると眉毛と目に見えることから10月10日に決定！

10月10日は目の愛護デー

タブレットやテレビ、スマートフォンなどを長時間使用していると自然とまばたきの回数が減り、目が乾いたり目の奥が重くなるといった症状がでてきます。目の疲れから首や肩、頭などが痛むといった症状に発展することもあります。休憩をとり目を休ませてあげる時間をとるようにしましょう。



「十五夜・十三夜・十日夜」3回みれば「三月見」

・万葉集に「白露の玉になしたる長月（ながつき）の有明の月夜（つくよ）見れど飽かぬかも」という和歌があります。秋は月が美しい季節としてこの時期に月を愛でる習慣が昔からあります。月が綺麗なこの季節、9月の十五夜に続き10月15日の十三夜、11月10日の十日夜（とおかんや）にお月見をしてみませんか。

